

20 年後の都市とライフスタイルの未来が、ここから見える
都市の未来を考える国際会議「Innovative City Forum 2015」
～ 基調講演に MIT メディアラボの創設者登壇 ～

森ビル株式会社が運営する社会人向け教育機関アカデミーヒルズ(理事長: 竹中平蔵)、森美術館(理事長: 森佳子)、及び一般財団法人森記念財団都市戦略研究所(所長: 竹中平蔵)は、都市の未来を考える国際会議「Innovative City Forum(イノベティブ・シティ・フォーラム、以下 ICF)2015」を 2015 年 10 月 14 日(水)から 16 日(金)まで、六本木ヒルズで開催します。



ICF は、「先端技術」「都市開発」「アート&クリエイティブ」の 3 つの分野から世界のオピニオンリーダーが集い「都市とライフスタイルの未来を描く」をテーマに議論する国際会議です。六本木ヒルズ 10 周年を記念して 2013 年にスタートし、今回で 3 回目の開催となります。今年の基調講演では、世界の最先端技術を次々と生み出し、私達の未来を技術面から提案しつづける MIT メディアラボ の創設者 ニコラス・ネグロポンテ氏が、MIT メディアラボが創設された約 30 年前に想像していたライフスタイルやこれからのライフスタイルに抱くヴィジョンなどについて講演します。

当社は、「微生物と都市環境デザイン」「グローバル化における都市のアイデンティティ」「ロンドンとニューヨークにみる街づくりの先進事例」「食の視点から見る建築、アート・デザインから見る都市の創出」など、都市を多角的に議論する ICF の開催を通して、国際的な都市間競争が激化し、また 2020 年の東京五輪に向けて東京の都市再生が一気に加速する中で、これからの国際都市とライフスタイルのあるべき姿とは何かを議論する場を提供し、そのあり方を提案してまいります。

MIT メディアラボと森ビルは昨年 10 月から共同研究を開始し、社会の大きな変革の中で変わりつつある人々の働き方や暮らし方、ライフスタイルに対し、都市はどうあるべきか、都市にどのような先端技術やソフトを組み込めるのかなど、「未来の都市のあり方」について様々な研究を行っています。

【「Innovative City Forum 2015」開催概要】

- * 会 期: 10 月 14 日(水)～16 日(金)
- * プログラムコミッティ: 竹中平蔵、市川宏雄、南條史生、伊藤穰一
- * 登壇者: ニコラス・ネグロポンテ(MIT メディアラボ創設者)
オロン・カツ(バイオアーティスト) デビッド・ベンジャミン(建築家)
スプツニ子!(MIT メディアラボ助教) 重松象平(建築家)
齋藤精一(アートディレクター) 若林恵(『WIRED』日本版 編集長)、他
- * 参加費: 各日 5,000 円(税込)
- * 会 場: 六本木アカデミーヒルズ(六本木ヒルズ森タワー49 階)
- * 主 催: 森記念財団都市戦略研究所、森美術館、アカデミーヒルズ
- * 詳細・お申込み: ICF 公式ホームページより申し込み (<http://icf.academyhills.com>)

初開催！躍動する新たな世代、未来を感じるオープンイベント。『INNOVATION TOKYO 2015』

ICFの初日である10月14日(水)の夜、ICF連動企画として「INNOVATION TOKYO 2015」を、屋外オープンスペース「六本木ヒルズアリーナ」を会場に初開催いたします。未来への思いを語る次の世代のリーダーたちによるトーク、先端技術を体感できるライブパフォーマンスやプロダクト、躍動する新しい世界を、躍動する新しい世代を、ぜひその目で確かめにきてください。ここで生まれる熱量が、東京の更なる進化を牽引していきます！

< 概要 >

- 期間: 10 月14日(水)18:30-21:00 [18:00 OPEN] 雨天決行、荒天中止
- 場所: 六本木ヒルズアリーナ ■ 入場: 1000 円(WEB 事前決裁の場合1ドリンク付)
- 詳細は公式サイトをご覧ください: http://www.roppongihills.com/events/2015/10/arn_innovation_tokyo/

<Innovative City Forum 2015 概要>

Innovative City Forum のテーマは、未来の私達です。

世界の人口は増加を続けており、人々はますます都市に集中しています。この流れは加速することが予測され、さらに一部の都市では、都市住民の高齢化も大きな問題になっています。一方で技術の進歩は加速し、次々と新しいライフスタイルや価値観を私達に提供してくれています。我々の未来の生活は、自然環境、都市環境、家庭から仕事までを彩る科学技術、そしてアートやデザインなどのライフスタイルによって大きく規定されるでしょう。いま、私達は自らの未来を、自らの意思でデザインする課題に直面しているのではないのか？都市をいかにデザインしていくかは、人類の喫緊の課題ではないのか？ Innovative City Forum は、この共通認識のもとに、世界のオピニオンリーダーを迎えて議論する国際会議です。

<今年の見どころ>

【先端技術セッション】 インターネット以上の変化を私達にもたらす「バイオ分野の技術の進歩」とは

MIT メディアラボ所長の伊藤穰一氏は、最先端技術のなかでバイオの進歩に注目しています。さまざまな要素がからみあう都市。都市のバクテリア MAP が新たな価値観を生み出そうとしています。

【都市開発セッション】 東京の未来を見つめる

グローバルな都市間競争の中で、ますます成長が期待される東京。どうすれば、その独自の魅力や賑わいを高めながら、世界に開かれた都市を築くことができるのだろうか。都市開発セッションでは、ロンドン、ニューヨーク、そして東京から、研究者、都市計画家、そして建築家などを招いて、都市開発・運営の未来を議論します。

【アート&クリエイティブセッション】 デザインの再定義

さまざまな場面で使われるようになったデザインという言葉。いったいデザインとは何なのか？ いまデザインの分野で何が起きているのか。世界のデザイン、建築、アートの最先端に触れながら、最先端技術の専門家と最先端デザイナーが一堂に会し、デザインの再定義を試みます。

<Innovative City Forum Program Committee>



竹中平蔵
アカデミーヒルズ理事長



市川宏雄
森記念財団理事



南條史生
森美術館理事



伊藤穰一
MIT メディアラボ所長

<基調講演者>



ニコラス・ネグロポンテ
MIT メディアラボ教授 & 共同創設者



オロン・カツ
西オーストラリア大学
SymbioticA ディレクター

【本件に関してのお問合せ先】

森ビル 株式会社広報室 プロー、田澤

TEL : 03-6406-6606 FAX : 03-6406-9306 E-mail : koho@mori.co.jp

「Innovative City Forum 2015」プログラム

プログラム、登壇者は変更になる場合があります。最新情報は <http://icf.academyhills.com> をご覧ください。

10月14日 [水]		10月16日 [金]	
10:00 ≡ 12:00	キーノートセッション 主催者代表挨拶 竹中平蔵(慶應義塾大学教授/森記念財団都市戦略研究所所長/アカデミーヒルズ理事長) 共催者代表挨拶 安藤裕康(国際交流基金理事長) シティブレンストーミング 竹中平蔵(慶應義塾大学教授/森記念財団都市戦略研究所所長/アカデミーヒルズ理事長) 基調講演1 ニコラス・ネグロポンテ(MITメディアラボ教授&共同創設者/ワン・ラップトップ・バー・チャイルド [OLPC] 創設者) 基調講演2 オロン・カツツ(西オーストラリア大学SymbioticAディレクター)	10:00 ≡ 12:00	アート&クリエイティブセッション1 デザインの再定義「これもデザインなのか？」 重松象平(OMA建築家、パートナー) グスタフ・ハリマン・イスカント(コモンルーム・ネットワークス基金アーティスト/ディレクター) キャサリン・ヒギンズ(MIT アート、サイエンス&テクノロジー・センター、プロデューサー) 南條史生(森美術館館長)
13:00 ≡ 15:00	先端技術セッション1 新メタボリズムの可能性 都市、建築、プロダクトは自然を目指す デビッド・ベンジャミン(The Livingプリンスハル/コロンビア大学大学院建築・計画・保存研究科助教) 藤村龍至(東洋大学建築学科専任講師/藤村龍至建築設計事務所代表) スプツニ子！(MITメディアラボ助教、デザイン・フィクション・グループ研究室主宰) 伊藤穰一(MITメディアラボ所長)	13:00 ≡ 15:00	アート&クリエイティブセッション2 デザインの再定義「何をデザインするのか？」 ヒョンミン・バイ(ソウル市立大学学校教授) バンジャマン・ロワイヨテ(キュレーター&デザイナー) ウスマン・ハック(Umbrellium創設/パートナー/Thingful.net創設者) 南條史生(森美術館館長)
15:30 ≡ 17:30	先端技術セッション2 スマートシティを司る“2 番目の脳” 都市の中の微生物電から学ぶこと ケヴィン・スラヴィン(MITメディアラボ、メディアアート&サイエンス助教) クリストファー・メイソン(ワイル・コーネル・メデイカル・カレッジコンピューターゲノミクス・生理学・生物物理学准教授) ジェシカ・グリーン(オレゴン大学生物学・建築環境センターディレクター/Phylogen Inc.創設者&CTO) 伊藤穰一(MITメディアラボ所長)	15:30 ≡ 17:00	アート&クリエイティブセッション3 デザインの再定義「デザインは自然に帰る」 伊藤穰一(MITメディアラボ所長) オロン・カツツ(西オーストラリア大学SymbioticAディレクター) ジェシカ・グリーン(オレゴン大学生物学・建築環境センターディレクター/Phylogen Inc.創設者&CTO) 南條史生(森美術館館長)
国際交流基金アジアセンターセッション		17:00 ≡ 17:30	
19:00 ≡ 21:00	進化するアジアの都市とプラットフォーム 創造的なプラットフォームを持続的に発展させているイノベーターたち 個々の集合体が切りひらくアジアの未来とは 庄野裕晃(ACN共同設立者/ヴィジョントラック代表) ジャクソン・タン(PHUNKアーティスト、共同設立者/BLACKクリエイティブディレクター、キュレーター) ジラット・ボーンパニバン(Cheeze誌/Looker誌/CheezeSnackフリーコピー版、創設者・編集主幹) 太刀川英輔(NOSIGNER代表)	クロージングセッション プログラムコミッティ竹中平蔵、市川宏雄、南條史生、伊藤穰一はじめ、登壇者が議論します。	
10月15日 [木]			
10:00 ≡ 12:00	スペシャルセッション アート・テクノロジー・都市 世界の取組み 英国WATERSHEDが取り組んでいるPlayable City®の可能性と、東京での展開 クレア・レディントン(Watershedクリエイティブディレクター) アンナ・グライベル(Laboratory for Architectural Experiments [LAX] 建築家) 若林恵(『WIRED』日本版 編集長) 齋藤精一(ライゾマティクスCreative & Technical Director)		
13:00 ≡ 15:00	都市開発セッション1 東京：グローバル化における都市のアイデンティティ グローバル化は都市の均質化をもたらすのか？ 東京がもつ独自の魅力とは？ シャロン・ズーキン(ニューヨーク市立大学ブルックリン校教授) デビッド・マロー(コーン・ベダーセン・フォックス・アソシエイツ [KPF] プリンスハル/高層ビル・都市居住協議会 議長) 吉見俊哉(東京大学大学院情報学環教授) 市川宏雄(明治大学専門職大学院院長/森記念財団理事)		
15:30 ≡ 17:30	都市開発セッション2 都市開発 × エリア・マネジメント ロンドンとニューヨークにおける街づくりの先進事例に学ぶ リッキー・バーデット(ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス教授) ティム・トンプキンズ(タイムズ・スクエア・アライアンス代表) マイケル・キンメルマン(ニューヨーク・タイムズ建築批評家) 市川宏雄(明治大学専門職大学院院長/森記念財団理事)		